

集中治療室に入室し、リハビリテーション治療経験のある患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーション科では、集中治療室(ICU-HCU 病棟)でリハビリテーション治療を受けた方の診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容(実施計画書・関連資料等)について閲覧になりたい方は、下記の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

早期離床・リハビリテーション加算導入前後におけるリハビリテーション治療内容と入院関連能力障害の発症率の違い

【研究の背景と目的】

近年では集中治療室に入室する重症患者さんの救命率が高くなっていますが、日常生活に復帰するのが困難な場合や復帰されても入院前の生活に戻れないことがあり、早期からのリハビリテーション治療が重要視されています。当院では2020年11月から集中治療室にて早期離床・リハビリテーション加算の診療体制を開始し、集中治療室に入室したすべての患者さんにリハビリテーション治療を行っております。

本研究の目的は、集中治療室で早期離床・リハビリテーション治療を行った患者の診療記録を使用して、早期離床・リハビリテーション加算の導入前後におけるリハビリテーション治療内容の変化ならびに入院関連能力障害の発症率の違いについて調査します。

【対象となる方】

- 1) 早期離床・リハビリテーション加算導入前：2020年2月1日～2020年8月31日にICU-HCU病棟で診療を受けた方
- 2) 早期離床・リハビリテーション加算導入後：2024年2月1日～2024年8月31日にICU-HCU病棟で診療を受けた方

【使用する診療情報】

- 1) 基本情報
年齢、性別、診療科、診断名、併存疾患、入室種類(緊急入院・予定入院)、Body Mass Index、入院前のBarthel Index
介護保険の取得状況、居住状況(自宅、施設入所)
- 2) ICU/HCU中の身体・精神機能
せん妄の有無、ICU-acquired weaknessの有無
- 3) 処置内容
人工呼吸器の使用状況、循環補助装置の使用状況、人工心肺の使用状況
- 4) 重症度評価指標
Sequential organ failure assessment score
- 5) リハビリテーション治療の実施内容
Mobilization Quantification Score、端座位・立位・歩行訓練・摂食・嚥下訓練開始までの到達日数
- 6) 身体機能、身体活動度
Functional Status Score for the ICU、ICU mobility scale、ICU/HCU在室日数
- 7) 日常生活動作能力と転帰
入院関連能力障害(HAD)の発症の有無、転帰(自宅、施設、転院、死亡)、総在院日数

【研究期間と参加予定人数】

この研究は臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長の許可日(2024年9月28日)から2025年3月31日まで実施され、500名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は学会や論文等での公表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーション科 上條 義一郎(主任教授)

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーション科 担当者：藤原勇太(理学療法士)
埼玉県越谷市南越谷2-1-50
電話番号：048-965-4928(リハビリテーション科直通) (PHS:6252)
問い合わせ時間：平日(9時～17時)